

別添様式例第 1 号

補装具費（購入・借受け・修理）支給申請書

申請日 年 月 日						
（あて先）市町村長						
（申請者）						
住 所						
氏 名						
個人番号						
対象者との続柄						
電 話						
下記のとおり補装具費の支給申請（購入・借受け・修理）をいたします。 補装具費の支給申請（購入・借受け・修理）の決定のため、私の世帯の住民登録資料、税務資料その他について、各関係機関に調査、照会、閲覧することを承諾します。						
対 象 者	住 所					
	フリガナ 氏 名					
	生年月日	年 月 日	電 話			
身体障害者手帳 障 害 名		手帳番号	第 号	交付年月日	年 月 日	
		障害種別			障害等級	
疾患名		（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令に規定する疾患名を記載のこと）				
購入・借受け・修理 を受ける補装具名						
判定予定日						
希 望 す る	名 称					
補 装 具 事	所在地					
業 者	電 話			FAX		
該当する所得区分		1. 生活保護 2. 低所得 3. 一般 4. 一定所得以上				
生活保護への移行予 防措置に関する認定		☐ 生活保護への移行予防（定率負担減免措置）を希望します。				

調 査 書

申請年月日		年 月 日		申請者氏名							
申請の種類		購入（借受けの意向 有・無） ・ 借受け ・ 修理 ※ 迅速判定（有・無）									
対 象 者	住 所										
	フリガナ 氏 名										
	生年月日	年 月 日		電 話							
世 帯 員 の 状 況		氏 名	年 齢	対象者 と の 続 柄	課 税 状 況		備 考				
					課税区分 市 民 税 所 得 割						
	非 課 税 世 帯	氏名		所得		障害年金		手当		合計	
				円		円		円		円	
	世帯区分		1. 生活保護 2. 低所得 3. 一般 4. 一定所得以上								
基準額		見積額		利用者負担額			公費負担額				
円		円		円			円				
月額負担上限額											
円											
用 具 名		基準額		見積額		利用者負担		公費負担			
合 計											
上記のとおり確認しました。 年 月 日 調査者											

判 定 依 頼 書（迅速・一般）

第 年 月 日 号

身体障害者更生相談所長 殿

市町村長

下記の者に対する判定を依頼する。

記

氏名		年 月 日生	住 所	
手帳	号	年 月 日交付	医療保険名	
長期給付の内容（現在被保険者であればそれも含む）				
家 族 関 係				
生 育・職 業 歴				
障害・疾患等に関する既往歴			最近5年間の補装具購入・借受け・修理状況	
			年 月（購入・借受け・修理）	
			年 月（購入・借受け・修理）	
			年 月（購入・借受け・修理）	
			年 月（購入・借受け・修理）	
			年 月（購入・借受け・修理）	
現在受療中の医療機関名				
判定依頼事項				
申請の種類・・・ 購入（借受けの意向 有・無）、借受け、修理				
借受けの意向・・・有、無				
判定の方法・・・ 通所、巡回、オンライン、動画、訪問（自宅・施設）、委嘱				
訪問又は委嘱による判定を希望する場合は、以下のいずれかをチェックして施設名等を記入すること。（委嘱の場合、別表2による医師の要件を満たしているか確認のこと）				
☐ :重度の障害を持つ者 ☐ :遠隔地に住む者 ☐ :その他（ ）				
判定を希望する場所	医療機関（施設）名：			
	電 話 番 号：			

判 定 通 知 書

第 号
年 月 日
市 町 村 長

殿

先に申請のあった については、専門的判定の必要がありますので
年 月 日に 身体障害者更生相談所において判定を行うこ
とになりました。
なお、当日は本書を持参してください。

記

- 1. 身体障害者手帳番号
- 2. 判定依頼事項

義手処方箋

氏 名				生年 月 日	明治・大正 昭和・平成 令和	年 月 日 () 歳	
住 所						TEL	
医学的 所 見	疾患名			切断 部位	左 右		職 業 (具体的に)
	障害名			断端長	cm		
種 目		殻構造 ・ 骨格構造		採型区分		Aー ()	種目名称別コード
名 称	1. 肩義手用 2. 上腕義手用 3. 肘義手 4. 前腕義手 5. 手義手 6. 手部義手 7. 手指義手	型 式 ・ 基 本 価 格	1. 能動式 2. 電動式 3. その他 ☐ 装飾用 ☐ 作業用		加 算	1. 肩甲胸郭間切断用 2. 吸着式 3. 顆上懸垂式 4. スプリットソケット 5. チェックソケット ☐ シリコーン又はライナー ☐ 透明チェックソケット	

【製作要素価格】

ソ ケ ツ ト	1. 皮革 2. 熱硬化性樹脂 3. 熱硬化性樹脂(電動式) 4. 熱可塑性樹脂 5. 熱可塑性樹脂(電動式)	イ ン サ フ ト	1. 皮革 2. 軟性発泡樹脂 3. 皮革・軟性発泡樹脂	支 持 部	殻構造		骨格構造
	1. 能動式 ☐ 肩部 2. 電動式 ☐ 上腕部 3. その他 a. 熱硬化性樹脂 b. 熱可塑性樹脂 ☐ 前腕部 a. 熱硬化性樹脂 b. 熱可塑性樹脂 ☐ 手部 ☐ 形状、接続部の修正		☐ 肩義手用 ☐ 上腕義手用 ☐ 肘義手用 ☐ 前腕義手用				
義 手 用 ハ ー ネ ス	1. 肩義手用 a. 胸郭バンド式肩ハーネスー式 b. 肩たすき一式 2. 上腕義手用 3. 肘義手用 a. 胸郭バンド式上腕ハーネスー式 b. 肩たすき一式 c. 8字ハーネスー式 4. 前腕義手用 5. 手義手用 6. 手部義手用 a. 胸郭バンド式前腕ハーネスー式 b. 8字ハーネスー式 c. 9字ハーネスー式 d. たわみ継手(一組) e. Yストラップ f. 上腕カフ(三頭筋パッド)			外 装	殻構造		骨格構造
	☐ 肩部 a. 皮革 b. プラスチック c. 塗装 ☐ 上腕部 a. 皮革 b. プラスチック c. 塗装 ☐ 前腕部 a. 皮革 b. プラスチック c. 塗装		☐ 肩義手用 ☐ 上腕義手用 ☐ 前腕義手用				
断端袋	1. 上腕用 2. 前腕用						

【完成用部品価格】

完 成 用 部 品	
-----------------------	--

特記事項、使用者の希望事項など記述すること

				(借受けの希望 有 ・ 無)			
処 方	年 月 日			仮合せ	年 月 日 良 ・ 不良		
採 型	年 月 日			適 合 判 定	年 月 日		

義足処方箋

氏 名					生年 月 日	明治・大正 昭和・平成 令和	年 月 日 () 歳			
住 所						TEL				
医学的 所 見	疾患名			切断 部位	左 右		職 業 (具体的に)			
	障害名			断端長	cm					
種 目	殻構造 ・ 骨格構造			採型区分		Bー ()		種目名称別コード		
名 称 ・ 型 式	殻構造					骨格構造				
	1. 股義足									
	2. 大腿義足	a. 差込式		b. ライナー式		c. 吸着式		a. 差込式 b. ライナー式 c. 吸着式		
	3. 膝義足	a. 差込式		b. ライナー式		c. 吸着式		a. 差込式 b. ライナー式 c. 吸着式		
	4. 下腿義足	a. 差込式		b. PTB式		c. PTS式		a. 差込式 b. PTB式 c. PTS式		
		d. KBM式		e. TSB式				d. KBM式 e. TSB式		
	5. サイム義足									
	6. 足根中足義足	a. 足袋式		b. 下腿部支持式						
基 本 価 格	1. 差込式		6. KBM式		加 算	1. 片側骨盤切断用				
	2. ライナー式		7. TSB式			2. 短断端切断用キャップシャフト				
	3. 吸着式		8. 有窓式			3. 坐骨収納型ソケット				
	4. PTB式		9. 足袋式			4. 大腿支柱付き				
	5. PTS式		10. 下腿部支持式			5. チェックソケット □シリコン又はライナー □透明プラスチック				

【製作要素価格】

ソ ケ ッ ト	1. 熱硬化性樹脂 2. 熱可塑性樹脂 3. 木製 4. 皮革 □エアクッションソケット □カーボンストッキネット □下腿部支持式	イ ン ソ フ ト	1. 皮革 2. 軟性発泡樹脂 3. 皮革・軟性発泡樹脂 4. 皮革・フェルト 5. シリコン	支 持 部	殻構造義肢		骨格構造義肢	
	1. 股部 2. 大腿部 a. 木製 b. 熱硬化性樹脂 3. 下腿部 a. 木製 b. 熱硬化性樹脂 4. 足部 □土台修正 □鉄脚使用		1. 股義足用 2. 大腿義足用 3. 膝義足用 4. 下腿義足用 □土台修正					
義 足 懸 垂 用 部 品	1. 股義足用 a. 懸垂帯一式 2. 大腿義足用 3. 膝義足用 a. シレジアバンドー式 b. 肩吊り帯 c. 腰バンド d. 横吊帯 d. 義足用股吊帯一式 4. 下腿義足用 d.PTB膝カフー式 a. 腰バンド b. 横吊帯 c. 大腿コルセットー式 d. PTBカフベルトー式			外 装	殻構造義肢		骨格構造義肢	
	1. 股部 a. 皮革 2. 大腿部 b. プラスチック 3. 下腿部 c .塗装 4. 足部 d. リアルソックス		1. 股義足用 2. 大腿義足用 3. 膝義足用 4. 下腿義足用 □リアルソックス					
断端袋	1. 大腿用 2. 下腿用							

【完成用部品価格】

完 成 用 部 品								
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--

特記事項、使用者の希望事項など記述すること							
(借受けの希望 有 ・ 無)							
処 方	年 月 日			仮合せ	年 月 日		良 ・ 不良
採 型	年 月 日			適 合 定	年 月 日		

装具処方箋

氏 名		生年 月 日		明治・大正 昭和・平成 令和	年 月 日 () 歳	
住 所		TEL				
医学的 所 見	疾患名	切断 部位		左 右	職 業 (具体的に)	
	障害名	断端長		cm	種目名称別コード	
名称・区分・基本構造 基本価格						
1 下 肢 装 具	A- ☐ 採型 ☐ 採寸					
	1. 股装具		2. 長下肢装具		3. 膝装具	
	A 硬性		A 硬性		A 硬性	
	B フレーム		B 両側支柱付		B 両側支柱付	
	C 軟性		C 片側支柱付		C 片側支柱付	
D ツイスター		D 軟性		D 後方支柱付		
				E 軟性		
				補高足部		
				チェック用装具(大腿部・下腿部・足部)		
2 靴 型 装 具	B- ☐ 採型 ☐ 採寸		3 体 幹 装 具			
	A 長靴		C- ☐ 採型 ☐ 採寸			
	B 半長靴(編上靴)		1. 頸椎装具		2. 胸腰仙椎装具	
	C チャッカ靴		A 硬性		A 硬性	
	D 短靴		B フレーム		B フレーム	
				C 軟性		
				D 斜頸矯正用枕		
				D 骨盤帯		
4 上 肢 装 具	D- ☐ 採型 ☐ 採寸					
	1. 肩装具		2. 肘装具		3. 手関節装具	
	A 硬性		A 硬性		A 硬性	
	B フレーム		B 両側支柱付		B 両側支柱付	
	C 軟性		C 軟性		C 片側支柱付	
				E 軟性		
				D 掌側(背側)支柱付		
				手装具		
				指装具		
				BFO		
				PSB		
				C 軟性		

【製作要素価格】

1. 下肢装具			
a.継手			c.その他の加算要素
(1)股継手			☐ 膝サポーター(支柱付き・支柱なし) ※オーダーメイドの処方理由
☐ 固定式			
☐ 遊動式			
☐ プラスチック継手			
☐ プラスチック継手			
b.支持部			
(1)大腿支持部			☐ キャリバー ☐ ツイスター(硬性・軟性) ☐ Denis-Browne(デニスブラウン)型 ☐ 膝当て ☐ T・Yストラップ ☐ スタビライザ ☐ ターンバックル ☐ アウトリガー ☐ 伸展・屈曲補助装置 ☐ 補高足部 ☐ 足底裏側(すべり止め用) ☐ 高さ調節 ☐ 内張り (大腿部・下腿部・足部・足底部) ☐ 足底装具屋内用ベルト
A 半月			
B 皮革等			
1 カフバンド 2 大腿コルセット			
C 硬性			
1 熱硬化性樹脂			
2 熱可塑性樹脂			
☐ 大腿支持部坐骨支持式			
☐ 下腿支持部(PTB式・PTS式・KBM式)			
☐ 足板の補強			
☐ カーボン使用(大腿支持部・下腿支持部・足部)			
(2)下腿支持部			
A 半月			
B 皮革等			
1 カフバンド 2 下腿コルセット			
C 硬性			
1 熱硬化性樹脂			
2 熱可塑性樹脂			
(3)足部			
A あぶみ			
B 足部			
1 足部覆い			
2 標準靴			
3 硬性(熱硬化性樹脂)			
4 硬性(熱可塑性樹脂)			
C 足底装具			
1 MP関節遠位			
2 MP関節近位			
2. 靴型装具			
a.製作要素 ☐ グッドイヤー式 ☐ マッケイ式		b.付属品等の加算要素	
(a)患側(整形靴・特殊靴)		☐ 月型の延長 ☐ スチールバネ入り ☐ トウボックス補強 ☐ 鉛板の挿入	
☐ 短靴 ☐ チャッカ靴		☐ 足背ベルト ☐ ベルト(裏付き)の追加 ☐ 補高(敷き革式・靴の補高)	
☐ 半長靴 ☐ 長靴		☐ ヒール補正(トルクヒール・ウェッジヒール等)	
		☐ 足底の補正(内側、外側ソールウェッジ・テンパーバー等)	

別添様式例第5号(3)

3. 体幹装具			
a. 支持部		b. その他の加算要素	
(1)頸椎支持部 A 硬性 1 支柱付き 2 支柱なし B フレーム C カラー 1 あご受けあり 2 あご受けなし (2)胸椎支持部 A 硬性 1 支柱付き 2 支柱なし B フレーム C 軟性 (3)腰椎支持部 A 硬性 1 支柱付き 2 支柱なし B フレーム C 軟性		(4)仙腸支持部 A 硬性 1 支柱付き 2 支柱なし B フレーム C 軟性 D 骨盤帯 1 芯あり 2 芯なし (5)骨盤支持部 A 皮革 B 硬性 ☐ 硬性のサンドイッチ構造	
		(1)体幹装具付属品 ☐ 高さ調整 ☐ ターンバックル式 ☐ 腰部継手 ☐ バタフライ ☐ 肩バンド ☐ 会陰ひも ☐ 腹圧強化バンド ☐ 斜頸枕	
		(2)側弯症装具付属品 ☐ ミルウォーキー型付属品一式 ☐ 胸椎パッド ☐ 腰椎パッド ☐ ショルダーリング ☐ 腋窩パッド ☐ ネックリング ☐ 胸郭バンド ☐ アウトリガー ☐ 前方支柱 ☐ 後方支柱 ☐ 側方支柱	
		(3)内張り ☐ 頸椎支持部 ☐ 胸椎支持部 ☐ 腰椎支持部 ☐ 仙腸支持部	
4. 上肢装具			
a. 継手			c. その他の加算要素 ☐ 肘サポーター(支柱付き ・ 支柱なし) ☐ 末節骨パッド(硬性 ・ フレーム) ☐ 中・末節骨パッド(硬性 ・ フレーム) ☐ 対立バー ☐ Cバー ☐ アウトリガー ☐ 伸展・屈曲補助パネ ☐ 膝当て ☐ ターンバックル ☐ フレクサーヒンジ ☐ 内張り(上腕部 ・ 前腕部 ・ 手部)
(1)肩継手 A 固定式 ・ B 遊動式 C 肩回旋装置 (2)肘継手 A 固定式 ・ B 遊動式 C プラスチック継手			
(3)手継手 A 固定式 ・ B 遊動式 C プラスチック継手			(4)MP継手 A 固定式 ・ B 遊動式 (5)IP継手 A 固定式 1 硬性 2 フレーム B 遊動式 ・ C 鋼線支柱
b. 支持部			
(1)胸郭支持部 A 硬性 B フレーム		(3)上腕支持部 A 半月 B 皮革等 1 カフバンド 2 上腕コルセット C 硬性	(4)前腕支持部 A 半月 B 皮革等 1 カフバンド 2 前腕コルセット C 硬性
(2)骨盤支持部 A 硬性 B フレーム		(5)手部背側パッド A 硬性 B フレーム	(6)手掌パッド A 硬性 B フレーム

【完成用部品価格】

完成用部品	
-------	--

【レディメイド】

メーカー名		メーカー型番	
装具名称		種類	硬性 ・ 軟性(支柱付き ・ 支柱なし)

特記事項、使用者の希望事項など記述すること				
(借受けの希望 有 ・ 無)				
処 方	年 月 日	仮合せ	年 月 日	良 ・ 不良
採 型	年 月 日	適 合 判 定	年 月 日	

姿勢保持装置処方箋

氏 名					生年 月 日	明治・大正 昭和・平成 令和	年 月 日 ()歳		
住 所						TEL			
医学的 所 見	疾患名		身 長 体 重	cm / kg		職業 (具体的に)			
	障害名		移 乗 能 力	自立・半介助・介助		主な使用 場所	屋 内	屋 外	屋 内 外
基本価格	1. 頭・頸部	☐ 採寸 ☐ 採型			【付属品】				
	2. 上肢	☐ 採寸 ☐ 採型 (右 ・ 左)			カットアウト テーブル	☐ カットアウトテーブル			
	3. 体幹部	☐ 採寸 ☐ 採型				☐ クッション張り ☐ テーブル取付部品			
	4. 骨盤・大腿部	☐ 採寸 ☐ 採型			上肢保持 部品	☐ アームレスト (右 ・ 左)			
	5. 下腿・足部	☐ 採寸 (右 ・ 左)				☐ 肘パッド (右 ・ 左)			
支持部	1. 頭・頸部	☐ 頭部支え			体幹保持 部品	☐ 縦型グリップ (右 ・ 左)			
	2. 上肢	☐ 上肢支え (右 ・ 左) ☐ 前腕・手部支え(右 ・ 左)				☐ 横型グリップ (右 ・ 左)			
	3. 体幹部	☐ 平面形状型 ☐ モールド型 ☐ 張り調整型				☐ 頭頸部パッド ☐ 肩パッド(右 ・ 左)			
	4. 骨盤・大腿部	☐ 平面形状型 ☐ モールド型 ☐ 張り調整型			骨盤保持 部品	☐ 胸パッド ☐ 胸受けロール			
	5. 下腿部	☐ 下腿支え (右 ・ 左)				☐ 体幹パッド (右 ・ 左)			
	6. 足部	☐ 足台 (右 ・ 左)			☐ 腰部パッド (右 ・ 左)				
	7. 加算要素	☐ フレックス構造			☐ 骨盤パッド (右 ・ 左)				
支持部の 連結	1. 固定	☐ 頸部 ☐ 腰部 (右 ・ 左) ☐ 膝部 (右 ・ 左) ☐ 足部 (右 ・ 左)			下腿保持 部品	☐ 臀部パッド (右 ・ 左)			
	2. 遊動	☐ 腰部 (右 ・ 左) ☐ 膝部 (右 ・ 左) ☐ 足部 (右 ・ 左)				☐ 内転防止パッド ☐ 外転防止パッド (右 ・ 左) ☐ 膝パッド (右 ・ 左) ☐ 下腿保持パッド (右 ・ 左) ☐ 足部保持パッド (右 ・ 左)			
	3. 角度調整用部品	☐ 機械式 ☐ ガス圧式 ☐ 電動式			ベルト部品	☐ 肩ベルト (右 ・ 左) ☐ 腕ベルト (右 ・ 左) ☐ 手首ベルト (右 ・ 左) ☐ 胸ベルト ☐ 骨盤ベルト ☐ 股ベルト ☐ 大腿ベルト(右 ・ 左) ☐ 膝ベルト(右 ・ 左) ☐ 下腿ベルト(右 ・ 左) ☐ 足首ベルト(右 ・ 左)			
構造 フレーム	使用材料	☐ 木材 ☐ 金属							
	機 構 加 算	1. ティルト機構 2. 昇降機構 3. 車椅子機能	☐ 機械式 ☐ ガス圧式 ☐ 電動式 ☐ 機械式 ☐ ガス圧式 ☐ 電動式 ☐ 機械式 ☐ ガス圧式 ☐ 電動式						
調節機構	1. 高さ調節	☐ 頭部支持部 ☐ 体幹支持部 ☐ 骨盤・大腿支持部 ☐ 足部支持部(右 ・ 左) ☐ アームサポート(右 ・ 左)			支持部 カバー	☐ 頭部 ☐ 上肢(右 ・ 左) ☐ 体幹部 平面形状型 ☐ 体幹部 モールド型 ☐ 体幹部 張り調整型 ☐ 骨盤・大腿部 平面形状型 ☐ 骨盤・大腿部 モールド型 ☐ 骨盤・大腿部 張り調整型 ☐ 下腿部 (右 ・ 左) ☐ 足部 (右 ・ 左)			
	2. 前後調節	☐ 頭部支持部 ☐ 骨盤・大腿支持部 ☐ 足部支持部(右 ・ 左)							
	3. 角度調節	☐ 頭部支持部 ☐ テーブル							
	4. 脱着機能	☐ 体幹パッド(右 ・ 左) ☐ 骨盤パッド(右 ・ 左) ☐ 膝パッド(右 ・ 左) ☐ アームサポート(右 ・ 左) ☐ 内転防止パッド				内張り	☐ アームレスト (右 ・ 左) ☐ テーブル		
	5. 開閉機構	☐ アームサポート(右 ・ 左) ☐ 足部支持部(右 ・ 左)			体圧分散 補助素材	☐ 頭部 ☐ 上肢(右 ・ 左) ☐ 体幹部 ☐ 骨盤・大腿部 ☐ 下腿部(右 ・ 左) ☐ 足部(右 ・ 左)			
					キャスタ	☐ 標準 ☐ 多機能			
					その他	☐ 介助用グリップ(右 ・ 左) ☐ ストッパー ☐ 高さ調整用台座			

【完成用部品価格】	
完 成 用 部 品	

特記事項、使用者の希望事項など記述すること			
(借受けの希望 有 ・ 無)			
処 方	年 月 日	仮合せ	年 月 日 良 ・ 不良
採 型	年 月 日	適 合 判 定	年 月 日

車椅子処方箋

氏 名		生年月日		明治・大正 昭和・平成 令和		年 月 日 () 歳	
住 所		TEL					
医学的 所 見	疾患名	身長 cm / kg		職業 (具体的に)			
	障害名	移乗能力 自立・半介助・介助		主な使用場所		屋内 屋外 屋内外	
基本価格		1. 標準 2. 頭頸部		本体 自走用 ・ 介助用		種目名称別コード	
a. 新規支給(1台)		b. 2台同時支給		c. 再支給		a. モジュール(標準) b. オーダーメイド c. レディメイド	
機構加算	1. リクライニング機構 2. ティルト機構 3. ティルト・リクライニング機構 4. リフト機構			基本構造	1. 後方大車輪(標準) 2. 前方大車輪 3. 6輪構造		a. 幅止め構造 個
【構造部品加算】							
シート	1. スリング式(標準) 2. 張り調整式 3. 板張り式		a. 奥行き調整構造	バックサポート	1. スリング式(標準) 2. 張り調整式 a. ワイドフレーム b. バックサポート延長 c. 高さ調整構造 d. 背座角度調整 e. 背折れ構造		
フットポット	1. 固定式(標準) 2. 挙上式 3. 着脱式 4. 開閉着脱式 5. 挙上・開閉着脱式		a. レッグベルト全面張り	フットサポート	1. セパレート式(標準) 2. セパレート式(二重折込式) 3. 中折式 a. 前後調整 b. 角度調整 c. 左右調整		
サーム	1. フレーム一体型_固定式 2. フレーム一体型_跳ね上げ式 3. フレーム一体型_着脱式 4. 独立型_固定式 5. 独立型_跳ね上げ式 6. 独立型_着脱式		a. 高さ調整構造 b. 角度調整構造 c. アームサポート幅広 d. アームサポート延長	ブレーキ	1. 駐車ブレーキ(標準) a. キャリパーブレーキ b. フットブレーキ		
駆動輪主輪	1. 固定式(標準) 2. 着脱式		a. 車軸位置調整構造 b. キャンバー角度変更 c. 片手駆動構造 d. レバー駆動構造	タイヤ	1. エア 2. ノーパンク キャスト 1. ソリッド 2. 衝撃吸収タイプ		
ハンドリム	1. プラスチック(標準) 2. ステンレス 3. アルミ		a. ピッチ30mm以上 b. 片手駆動構造	【付属品】 ヘッドサポート	1. 着脱式(枕含む) 2. マルチタイプ(枕含む) 3. 枕(オーダーメイド) 4. 枕(レディメイド) a. オーダー枕変更		
【付属品】							
☐ クッション (カバー付き)		1. 平面形状型 2. モールド型		a. ゲル素材 b. 多層構造 c. 立体編物 d. 滑り止め加工 e. 防水加工			
☐ 座板		a. クッション一体型					
☐ 背クッション		a. 滑り止め加工					
☐ ヒールループ 左・右		☐ アンクルストラップ 左・右		☐ ステップカバー 左・右			
☐ テーブル		☐ テーブル取付部品		☐ 転倒防止装置(パイプ)			
☐ 転倒防止装置(キャスト付き)		☐ 呼吸器搭載台		☐ 痰吸引器搭載台			
☐ 携帯会話補助装置搭載台		☐ 車載用固定部品 個		☐ 杖たて(一本杖) 左・右			
☐ 杖たて(多点つえ) 左・右		☐ 酸素ボンベ固定装置		☐ 栄養パック取付用ガートル架			
		☐ 点滴ボール		☐ 日よけ			
		☐ 雨よけ		☐ 泥よけ			
		☐ スポークカバー		☐ リフレクタ 個			
		☐ 高さ調整手押しハンドル 左・右		☐ 滑り止めハンドリム			
		☐ ノブ付きハンドリム		☐ a. 水平ノブ			
		☐ b. 垂直ノブ					
【付属品】座位保持装置_製作要素							
【完成用部品】				メーカー名			
種目名称別コード				製品名			
適 合 判 定	年 月 日		処 方		年 月 日		

標準形電動車椅子処方箋

氏 名		生年 月 日		明治・大正 昭和・平成 令和		年 月 日 ()歳	
住 所				TEL			
医学的 所 見	疾患名		身 長 体 重	cm / kg		職業 (具体的に)	
	障害名		移 乗 能 力	自立・半介助・介助		主な使用場 所	屋 内 屋 外 屋 内 外
基本価格		1. 標準 2. 頭頸部		本体		1. 標準形(低速用) 2. 標準形(中速用)	
a. 新規支給(1台)		b. 2台同時支給		c. 再支給		a. モジュール(標準) b. オーダーメイド c. レディメイド	
機 構 加 算	1. 手動リクライニング機構			バッテリー		1. シールドバッテリー	
	2. 電動リクライニング機構					2. リチウムイオンバッテリー	
	3. 電動ティルト機構			操作ボックス		1. 標準型	
	4. 電動ティルト・リクライニング機構			操作レバー		1. 感度調整 a. ばね圧変更	
	5. 電動リフト機構			スイッチ		1. 標準型 a. スイッチ延長 個	
【構造部品加算】							
シ ー ト	1. 板張り式(標準) 2. スリング式 3. 張り調整式		a. 奥行き調整構造		バック サポート	1. スリング式(標準) 2. 張り調整式 a. ワイドフレーム b. バックサポート延長 c. 高さ調整構造 d. 背座角度調整 e. 背折れ構造	
レッ グ サ ポ ー ト	1. 固定式(標準) 2. 挙上式 3. 着脱式 4. 開閉着脱式 5. 挙上・開閉着脱式		a. レッグベルト全面張り		フット サポート	1. セパレート式(標準) 2. セパレート式 (二重折込式) a. 前後調整 b. 角度調整 c. 左右調整 d. 金属製フットサポート	
サ ー フ ー ム サ ポ ー ト	1. フレーム一体型_固定式 2. フレーム一体型_跳ね上げ式 3. フレーム一体型_着脱式 4. 独立型_固定式 5. 独立型_跳ね上げ式 6. 独立型_着脱式		a. 高さ調整構造 b. 角度調整構造 c. アームサポート幅広 d. アームサポート延長		ブレーキ	1. 電動又は電磁ブレーキ(標準)	
					タイヤ	1. エア(標準) 2. ノーパンク	キャスタ 1. エア(標準) 2. ノーパンク
【付属品】							
☐ パワーステアリング ☐ クライマーセット ☐ 手動スイングアーム ☐ 電動チンコントロール一式 ☐ 手動チンコントロール一式 ☐ 多様入力コントローラ ☐ a. 非常停止スイッチボックス ☐ b. 4方向スイッチボード ☐ c. 8方向スイッチボード ☐ d. 小型ジョイスティックボックス ☐ e. フォースセンサ ☐ f. 足用ボックス ☐ 簡易1入力 ☐ ジョイスティックノブ ☐ 小/球/こけし ☐ U/十字/ペン/太長/T字/極小 ☐ ヒールループ 左・右 ☐ アンクルストラップ 左・右 ☐ ステップカバー 左・右			☐ テーブル ☐ テーブル取付部品 ☐ 呼吸器搭載台 ☐ 痰吸引器搭載台 ☐ 携帯会話補助装置搭載台 ☐ 車載用固定部品 個 ☐ 杖たて(一本杖) 左・右 ☐ 杖たて(多点つえ) 左・右 ☐ 酸素ボンベ固定装置 ☐ 栄養パック取付用ガードル架 ☐ 点滴ポール ☐ 日よけ ☐ 雨よけ ☐ 泥よけ ☐ スポークカバー ☐ リフレクタ 個 ☐ 高さ調整手押しハンドル 左・右			☐ クッション(カバー付き) 1. 平面形状型 a. ゲル素材 2. モールド型 b. 多層構造 c. 立体編物 d. 滑り止め加工 e. 防水加工 ☐ 背クッション a. 滑り止め加工 ☐ ヘッドサポート 1. 着脱式(枕含む) a. 枕オーダーメイド変更 2. マルチタイプ(枕含む) 3. 枕(オーダーメイド) 4. 枕(レディメイド)	
【付属品】座位保持装置_製作要素				【特記事項】			
【完成用部品】							
種目名称別コード				メーカー名／製品名			
適 合 判 定	年 月 日		処 方		年 月 日		

簡易形電動車椅子処方箋

氏 名				生年	明治・大正 昭和・平成 令和	年 月 日 ()歳	
住 所				TEL			
医学的 所 見	疾患名		身 長	cm / kg		職業 (具体的に)	
	障害名		移 乗 能 力	自立・半介助・介助		主な使用 場所	屋 内 屋 外 屋 内 外
基本価格		1. 標準 2. 頭頸部		本体		1. 簡易形(切替式) 2. 簡易形(アシスト式)	
a. 新規支給(1台)		b. 2台同時支給		c. 再支給		a. モジュール(標準) b. オーダーメイド c. レディメイド	
機構 加算	1. リクライニング機構 2. ティルト機構 3. ティルト・リクライニング機構			バッテリー	1. リチウムイオンバッテリー 2. ニッケル水素バッテリー		
				操作ボックス	1. 標準型		
基本 構造	1. 後方大車輪(標準)		a. 幅止め構造	個	操作レバー	1. 感度調整 a. ばね圧変更	
					スイッチ	1. 標準型 a. スwitch延長 個	
【構造部品加算】							
シ ー ト	1. スリング式(標準) 2. 張り調整式 3. 板張り式		a. 奥行き調整構造		バック サポート	1. スリング式(標準) 2. 張り調整式 a. ワイドフレーム b. バックサポート延長 c. 高さ調整構造 d. 背座角度調整 e. 背折れ構造	
フ ット サ ポ ー ト	1. 固定式(標準) 2. 挙上式 3. 着脱式 4. 開閉着脱式 5. 挙上・開閉着脱式		a. レッグベルト全面張り		フット サポート	1. セパレート式(標準) 2. セパレート式(二重折込式) 3. 中折式 a. 前後調整 b. 角度調整 c. 左右調整	
サ ー ボ ー ム	1. フレーム一体型_固定式 2. フレーム一体型_跳ね上げ式 3. フレーム一体型_着脱式 4. 独立型_固定式 5. 独立型_跳ね上げ式 6. 独立型_着脱式		a. 高さ調整構造 b. 角度調整構造 c. アームサポート幅広 d. アームサポート延長		ブレーキ	1. 駐車ブレーキ／電磁ブレーキ	
【付属品】							
☐ 手動スイングアーム ☐ 手動チンコントロール一式 ☐ 多様入力コントローラ ☐ a. 非常停止スイッチボックス ☐ b. 4方向スイッチボード ☐ c. 8方向スイッチボード ☐ d. 小型ジョイスティックボックス ☐ e. フォースセンサ ☐ f. 足用ボックス ☐ 簡易1入力 ☐ ジョイスティックノブ ☐ 小/球/こけし ☐ U/十字/ペン/太長/T字/極小 ☐ ヒールループ 左・右 ☐ アンクルストラップ 左・右 ☐ ステップカバー 左・右			☐ テーブル ☐ テーブル取付部品 ☐ 呼吸器搭載台 ☐ 痰吸引器搭載台 ☐ 携帯会話補助装置搭載台 ☐ 車載用固定部品 個 ☐ 杖たて(一本杖) 左・右 ☐ 杖たて(多点つえ) 左・右 ☐ 酸素ボンベ固定装置 ☐ 栄養パック取付用ガードル架 ☐ 点滴ポール ☐ 日よけ ☐ 雨よけ ☐ 泥よけ ☐ スポークカバー ☐ リフレクタ 個 ☐ 高さ調整手押しハンドル 左・右 ☐ 滑り止めハンドリム			☐ クッション(カバー付き) 1. 平面形状型 a. ゲル素材 2. モールド型 b. 多層構造 c. 立体編物 d. 滑り止め加工 e. 防水加工 ☐ 背クッション a. 滑り止め加工 ☐ ヘッドサポート 1. 着脱式(枕含む) 2. マルチタイプ(枕含む) a. 枕オーダーメイド変更 3. 枕(オーダーメイド) 4. 枕(レディメイド)	
【付属品】座位保持装置_製作要素							
【完成用部品】							
種目名称別コード					メーカー名／製品名		
適 合 判 定	年 月 日		処 方		年 月 日		

補 装 具 費 支 給 意 見 書

氏名		年 月 日 生 (歳)	
障害名及び原因となった疾病・外傷名			
※障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令で定める特殊の疾病（難病等）に該当 (☐ する・ ☐ しない)			
障害・疾患等の状況			
(注：下記補装具を必要と認める理由が明確となるよう記載する。難病患者等については、身体症状等の変動状況や日内変動等についても記載し、迅速な手続が必要な場合は、迅速手続が必要な理由についても記載する。)		進行性疾患： ☐ 該 当 ☐ 非該当 支給決定手続： ☐ 迅 速 ☐ 一 般	
必要と認める補装具	補装具の種目、名称		
	処 方 (注：借受けが必要な場合はその理由が明確となるよう記載する。)		
	使用効果見込み (注：借受けが必要な場合は借受け期間及び効果が明確となるよう記載する。)		
上記のとおり意見する			
年 月 日			
病院又は診療所名			
所 在 地			
診療担当科名			
作成医師氏名			

補装具費支給決定通知書

(申請者) 様					年 月 日	
					市町村長	
標記のことについて、次のとおり決定しましたので通知します。						
対象者	住 所	〒				
	フリガナ					
	氏 名					
	生年月日	年 月 日		電話		
支給番号			支給決定日	年 月 日		
決定内容		(購入・借受け・修理)	借受け期間	年 月 日～ 年 月 日		
補装具事業者	名 称					
	所 在 地	〒				
	電 話					
基準額		見積額	利用者負担額		公費負担額	
円		円	合計額	円		(合計額)
月額負担上限額		月額 (借受けの場合)	(初 月)	円		
			(中間月)	円		
			(最終月)	円		
		円			円	
教示事項						

補 装 具 費 支 給 券

支 給 番 号			支 給 決 定 日	年 月 日		
購入・借受け・修理 の 別		購入 ・ 借受け ・ 修理				
借 受 け 期 間 (借受けの場合)		年 月 日 ～ 年 月 日				
氏 名			生年月日	年 月 日		
住 所						
保 護 者 氏 名					続 柄	
補 装 具 の 名 称			修理部位			
処 方						
補 装 具 者 事 業 者	名 称					
	所在地					
	電 話					
基準額		見積額		利用者負担額		公費負担額
円		円		円		円
月額負担上限額						
円						
上記のとおり決定する。 令和 年 月 日 市町村長						
判 定 検 査	判 定 日 年 月 日	令和 年 月 日		判 定 員 職 氏 名		
受 領	受 領 日 年 月 日	令和 年 月 日		受 領 者 氏 名		本人との 関係

補 装 具 費 支 給 券

支 給 番 号			支 給 決 定 日	年 月 日
借 受 け 期 間		年 月 日 ~ 年 月 日		
氏 名			生年月日	年 月 日
住 所				
保 護 者 氏 名				続 柄
補 装 具 の 名 称			修理部位	
処 方				
補 装 具 事 業 者	名 称			
	所在地			
	電 話			
基準額		見積額	利用者負担額	公費負担額
円		円	円	円
月額負担上限額				
円				
上記のとおり決定する。 令和 年 月 日 市町村長				

補 装 具 費 支 給 券

支 給 番 号			支 給 決 定 日	年 月 日			
借 受 け 期 間		年 月 日 ~ 年 月 日					
氏 名			生年月日	年 月 日			
住 所							
保 護 者 氏 名					続 柄		
補 装 具 の 名 称			修理部位				
処 方							
補 装 具 事 業 者	名 称						
	所在地						
	電 話						
基準額		見積額		利用者負担額		公費負担額	
円		円		円		円	
月額負担上限額							
円							
上記のとおり決定する。 令和 年 月 日 市町村長							
返 却 確 認	返 却 日	令和 年 月 日	事業者名				
			申 請 者 氏 名				

却下決定通知書

文 書 番 号
令和 年 月 日

〒 -

〇市（町・村）

〇〇 〇〇 様

〇〇市（町村）長

年 月 日に申請された補装具費の支給申請及び利用者負担額減額・免除等申請については、下記の理由により却下することに決定しましたので通知します。

記

1 申請事項

2 却下の理由

教 示

この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に〇〇市町村長に対して審査請求をすることができます（なお、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して1年を経過すると審査請求をすることができなくなります。）。

この処分の取消しを求める訴えは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内に限り、〇〇市町村長を被告として（訴訟において市町村を代表する者は市町村長となります。）提起することができます（なお、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して1年を経過するとこの処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

また、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内であれば、提起することができます。（なお、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内であっても、その審査請求に対する裁決の翌日から起算して1年を経過するとこの処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

補 装 具 費 支 給 申 請 決 定 簿

借受け期間	支払金額	補装具費支払月日	引渡月日	適合判定月日	世帯区分	利用者負担額	基準額	補装具事業者名	種目名称別コード	補装具の名称及び 修理部位	支給番号	支給決定月日	迅速判定の有無	判定依頼年月日 判定書受付年月日	購入・借受け・修理の別	手帳番号	居住地	氏名	ケース番号	申請受付月日
													有 ・ 無							